

学校だより

平成26年10月15日第9号

発行責任者
古道小学校長 根内 喜代重

「後期の学び」がスタートしました！

～表現力を育みましょう、凛として生きる子どもたちへ～

台風18号・19号の接近に伴い、2週連続で「休校」となってしまう、学校行事なども一部変更となりましたが、子どもたちが元気であることが何よりです。

後期始業式を予定していた10月14日(火)は、「台風一過」(風雨が収まりすがすがしい晴天)となり、子どもたちのはつらつとした意欲あふれる学びを応援しているようです。

さて、毎日の学びの中で「子どもたちに付けていきたい力」について申し上げます。

学習指導要領(文科省)には、子どもたちに「生きる力」(確かな学力、豊かな心、健やかな体)を育みなさい、そのためには、「知識や技能」を身につけて、それを使うために必要な「思考力、判断力、表現力」などを育まなければならないとあります。

このことは、変化の激しいこれからの社会を生きる子どもたちにとって、ぜひとも必要なものですが、子どもたちが「よく考えているか」(思考力)、「きちんと判断しているか」(判断力)どうかは、「何をどう話したり書いたりできるか」(表現力)によって判断できるところが大きいと考えますし、自分の考えを相手に分かるように伝える力をつけることが特に求められています。

そこで、学校では表現力を高めるための指導に力を入れていますので、ご家庭でも、次のことを参考にしながら可能な限りご協力いただきますようお願いいたします。

〈表現力を高めるために必要なもの〉

◇考えを持つこと、伝えたいことがあること

(例) ○ 家族で会話をする機会をできるだけ多くもつようにする。

- ・ 今日の出来事などを振り返る。
- ・ 明日の予定を確かめたり、頑張りたいことを話したりする。
- ・ 新聞などの話題について気になることや考えを出し合う。
- ・ 趣味や特技、将来の夢などを話題にして談笑する。

○ 読書をすすめるようにする。

- ・ 時間を確保する。
- ・ 読みたい本や読んだ本を話題にする。

◇伝える技能を身につけていること (相手を見る視線、口形、声の大きさや速さ、間の取り方等)

(例) ○ 相手の目を見て、はっきりと話すようにする。

- ・ 語尾まではっきり発音する。(※俳優やアナウンサーは語尾に気を遣うそうです。)
- 相手の話を最後まで聞くようにする。
- 音読を数多くする。



気をつけて生活しましょう～不審者対応学習～

10月2日(木)に田村警察署生活安全課、都路駐在所、復興応援隊のみなさんにご協力いただき、不審者対応学習を行いました。まず最初に、学校の安全担当より、学校に不審者が来たときの基本的な約束について確認しました。その後、各学年の代表児童をモデルにして、色々な状況ごとに、不審者に遭遇したときの対処の仕方について模擬訓練をしました。生活安全課の方からは、「いかのおすし」を確認しながら、身を守る方法について解説していただきました。子どもたちは、不審者に近づかないようにしたり、素早く逃げたり、声をあげたりして不審者から身を守ることを学ぶことができました。不審者に遭遇しないことが一番ですが、もしもの時は危険を察知して自分の命は自分で守れる力を学校でも家庭でも育てていきたいと思えます。

お願い…いざという時のために、防犯ブザーの所持をお願いします。

また、電池を確認し、電池切れの場合は交換してください。



感謝の心で～小中連携クリーン作戦～

10月3日(金)5・6校時に小中連携事業としてクリーン作戦を行いました。今年は、久しぶりに小中学生が一緒のグループになって、日ごろお世話になっている地域の公共施設を中心に清掃活動を実施しました。都路こども園、都路行政局、都路保健センター、都路診療所、まどか荘をグループ毎に分かれ、ガラス拭きや草むしりなどを行いました。学校行事の中で小中学生が一緒に活動する機会はほとんどないので、最初は緊張していましたが、中学生のリードで上手に清掃をすることができました。感謝の気持ちを行動であらわすことができた子どもたちは、満足した表情で、一人一人の心の成長にもつながったと思います。

関係機関の皆様、ご協力ありがとうございました。



親子で楽しく～木工教室～

9月26日(金)日にPTA教養委員会主催の親子木工教室を行いました。都路森林組合の皆様にご協力をいただき、木製プランター作りを行いました。キットになっている材料を釘で打ち付け、やすりできれいに磨いて仕上げる行程です。うまく釘を打つことができず苦勞していた子どもたちも、おうちの方々の適切なアドバイスとお手伝いをいただき、上手に完成させることができました。今ごろは、ご家庭できれいな花などが飾られていることと思います。

準備していただいた教養委員会の皆様ありがとうございました。



いざというときのために～田村市防災訓練～



10月5日(日)田村市防災訓練に参加し、実際に避難したり、関係機関の方々の災害が起きたときの取り組みを見学したりしました。白煙の中を逃げるという、普段はなかなか経験できない貴重な体験、レスキューの方々による救助活動の様子、はしご車による高所放水、消防団の方々の方々の一斉放水の様子など、防災にかかわる色々な取り組みを経験することができ、とてもよい学習ができました。

子どもたちも大きな災害が起きたときには、地域全体をあげて災害に対応していくということが、よく分かったと思います。また、保護者の皆様のご協力いただき、緊急災害時での引き渡し訓練も行うことができました。ありがとうございました。

今回の訓練を参考にしながら、学校でも防災に向けてさらに改善していきたいと思います。



お願い・お知らせ

夏は熱中症や冬のインフルエンザ対策などとして、学校に水筒を持参している児童が多くいます。持参につきましては、保護者の皆様の判断にお任せしていますが、中身につきましては水か緑茶で統一していますので、どうぞご理解くださるようお願いいたします。

学校のスズラン農園で収穫したとうもろこし、さつまいもの放射能測定を依頼したところ、いずれも検出限界値以下という結果が出ましたのでご報告いたします。

